地質調査技士試験方法の変更

2014 年 12 月 9 日

平成 27（2015）年度以降の地質調査技士の試験方法が変わります。新しい試験方法の「イメージ」は下の表のようになっています。
（http://www.zenchiren.or.jp/geo_comp/2015/tougou.pdf）

詳細については，平成 27 年 4 月に全地連 HP で公表されます。
（http://www.zenchiren.or.jp/）

部門	マークシート式	記述式	口頭試験
現場調査	共通：60 問 ＊社会一般・建設行政などから 5 問程度 土質：20 問または 岩盤：20 問 計　：80 問	共通問題：1~2 問	土質向けの質問および岩盤向けの質問
現場技術・管理	共通　　：58 問 地質調査：14 問 土質試験：14 問 物理探査：14 問 計　　：100 問 ＊現場実務に着目した問題を増やす	共通問題：1 問 選択問題：1 問 ＊簡易記述式は行わない。	なし（現行通り）

注 1）受験資格に変更はありません。実務経験が一定年数あれば，誰でも受験できます。
詳しくは下記ウェブサイトをご覧ください。
（http://www.zenchiren.or.jp/geo_comp/pamphlet.pdf）
注 2）試験の問題数は概数です。
注 3）土壌・地下水汚染部門については，変更はありません。

（技術アドバイザー　石井 正之）